

## 社会的環境

ある精神保健センターの社会的環境は一連のファクターと変数の産物である。このファクターと変数というのは、**構造的なもの**（建築、デザイン、調度）と**人間的・関係的なもの**（すなわち、制度のなかで役割や権力を交渉するその仕方）から成っている

25



26



27



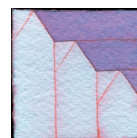
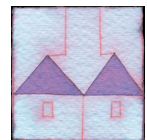
28

## 利用者の性別およびICD10による診断別グラフ



## SPDC (診断と治療のための精神科サービス)

- 36万人の人口を有するトリエステ県とゴリツィア県を含む地域のサービス（全国平均では186,000人に一つの割合であるサービス）
- 6 病床



オープン・ドア  
拘束は絶対に行わない

30

## SPDC

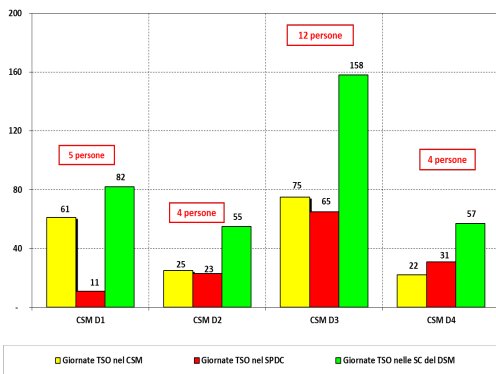
- 地域と病院を結ぶポイント、とりわけ精神保健センターとのコーディネーションと連携という意味において
- 一般病院の中にある、病院ではない空間
- 夜間の緊急状況に対するフィルターとして
- できるかぎり早いタイミングで、地域の精神保健センターに利用者を送る

31



32

## 2017年 25名の義務的治療



## 精神保健局の予算 (2017年)

- 216名のスタッフ
- 予算の94%が、地域でのサービスのために使われている (SPDCが6%)
- そのうちほぼ20%が、利用者に直接支払われている。すなわち、経済的援助、就労奨励金、余暇活動費の他、複雑な問題を抱えた人 (152名) を援助するための個人化された健康予算に主として用いられている。
- 総予算: およそ 1650万ユーロ (21億円)

34

## 精神医学と司法の関係

## 刑法理論における諸学派

- 古典学派
- 実証学派
- 第三学派 または 折衷学派

35